

11) 慢性アルコール中毒者

○ World Health Organization のアルコール中毒専門委員会の定義 (ハイマンの「アルコール中毒」より)

伝統的、習慣的飲酒の域を越え、あるいは地域社会全体の社会的飲酒習慣を越えて飲酒する場合、飲酒に導く病因的因子にかかわりなく、またその病因的因子がどの程度遠く、伴発、あるいは獲得された身体病理的、代謝的影響を受けていよかにもかかわりなく、それを *alcoholism* と呼ぶ。

○ アル中の性格 (大阪市大医学部 小杉氏)

これ迄の数多くの研究の結果は、いわゆる典型的アルコール中毒性格なるものは存在しない。陽気で社交的である外向性の人も、陰気で、おとなしい、内向性の人も、また鋭い知性をもった人も、愚鈍で、回転のおやい、知能の低い人もアルコールに囚われる。厳密にいうならば、個々の中毒者の年令、職業、教育程度すべてが異なるごとく、性格もさまざまである。しかし、その反面、一般の人や他の精神病者には較して、アルコール中毒者に多くみられる性格との特徴のようなものもある。

1. 感情的に未熟である。

何人でもなるような事に臆を立ったり、また得意満面になるなど、気分の変化が大きく、不安定である。他の人に対して自分の感情をおさえるかに乏しく、感情をおさめずにします。

2. 依存心が強い。

何事につけ大の助けを借りないと出来ない、中年になっても親兄弟の支援をがじりつづける人、強い性格の有能な奥さんを持つ人が多い。亭主が酒を飲んでもぐうたうになつたから、奥さんが経済的に一家を支えるというより、もともと依存心の強い人が、しっかり者の強い女房を選ぶといえる。

3. 自己中心的である。

これも中毒症に多い特徴である。酒を飲んでいる時はもとより、断酒をしても行々にしてこの特徴が出て失敗をする事がよくある。酒を飲む原因は全て周囲が悪いからだとの自己を正当化する考え方をとる。自分が酒を飲み、だらしのない生活をしていゝ事を世にあげ、女房や親がガミガミ言うから、子供の学校の成績が悪いから、

果ては理をの世の中が悪いから自信は酒を飲めるとい
うのだ。

4. 猜疑心が高い。

他人を信ずることが出来ない。そのことすべてをねじ
りて受けとり、人の善意を素直に感じとれない。アルコ
ール中毒者にはしばしばみられる妬嫉妄想などもこのいっ
た特徴と結びついていよと云える。

5. 陰鬱な強情がある。

たえず不機嫌で、暗く、無気力のようにみえる。しか
し、うらうらに激しい敵意を隠し、時にうかがい煙草する。

6. 劣等感が強い。

表面的には自信にあふれ、自惚小屋のように見える場
合も、うらうらには小心中自信を欠く性格がかくされて
いる場合が多く、新たな事態に対処するだけの自信が
なく思いきった事が出来ない。失敗にたいして自信を激
しく責め、無能な人だとの意識を強く持っています。

うらうら反面、自信も入逆の生活もしたい、他人に認めら
れたい、ほめられたいという気持ちあり、心の中で不満、
緊張が増加します。うらうら、酒の力を借りないとおれなく

なります。酒を飲めば、たちまち1で屈能者と有り、
自分の願望は全て満たされるように感じる。

2. 緊張に耐える力が弱い

適当にモウゴとに対処することが下手で、本来ならば
冗談にまぎらわせてしまうような事柄にたいしても敏感
に反応し、大いなる屈辱の感じとり、その根にもち、
深刻に悩み続け疲れ切る。必要以上に神経を使いすぎる
から緊張に耐えられない。

以上述べたその特徴は、アルコール中毒者に比較的し
ばしば見出されるもので、この特徴は、アルコール中
毒の結果というより本来のモウゴのようです。勿論、中毒
のためにはその傾向はより助長されているかも知れない。
しかし、酒をやめてもそのいった特徴、傾向はなかなか
かわりにくいようです。しかし、ここで強調せねばなら
ないことは、こういった特徴がすべての中毒者に共通し
たものではないということ、これらの特徴をどれ一つ
持たない中毒者もままあり、また中毒者でない人達にし
ばしば見出される——という事です。

昭和22年3月27日午前2時ごろ、柏原市高井町923
窪田病院(理大和川病院)別館3階の号室で、患者の世
話係(看護人)が殺害されたニュースが同年3月24日の
各紙朝刊に記事として載った。アル中患者として精神病
院に長期間収容された人がどのような状態であったかの
一瞥と存する。

55 更生相談所に於る精神障害者対策

1) 居住地が明らかである者

市区の福祉事務所長が行う

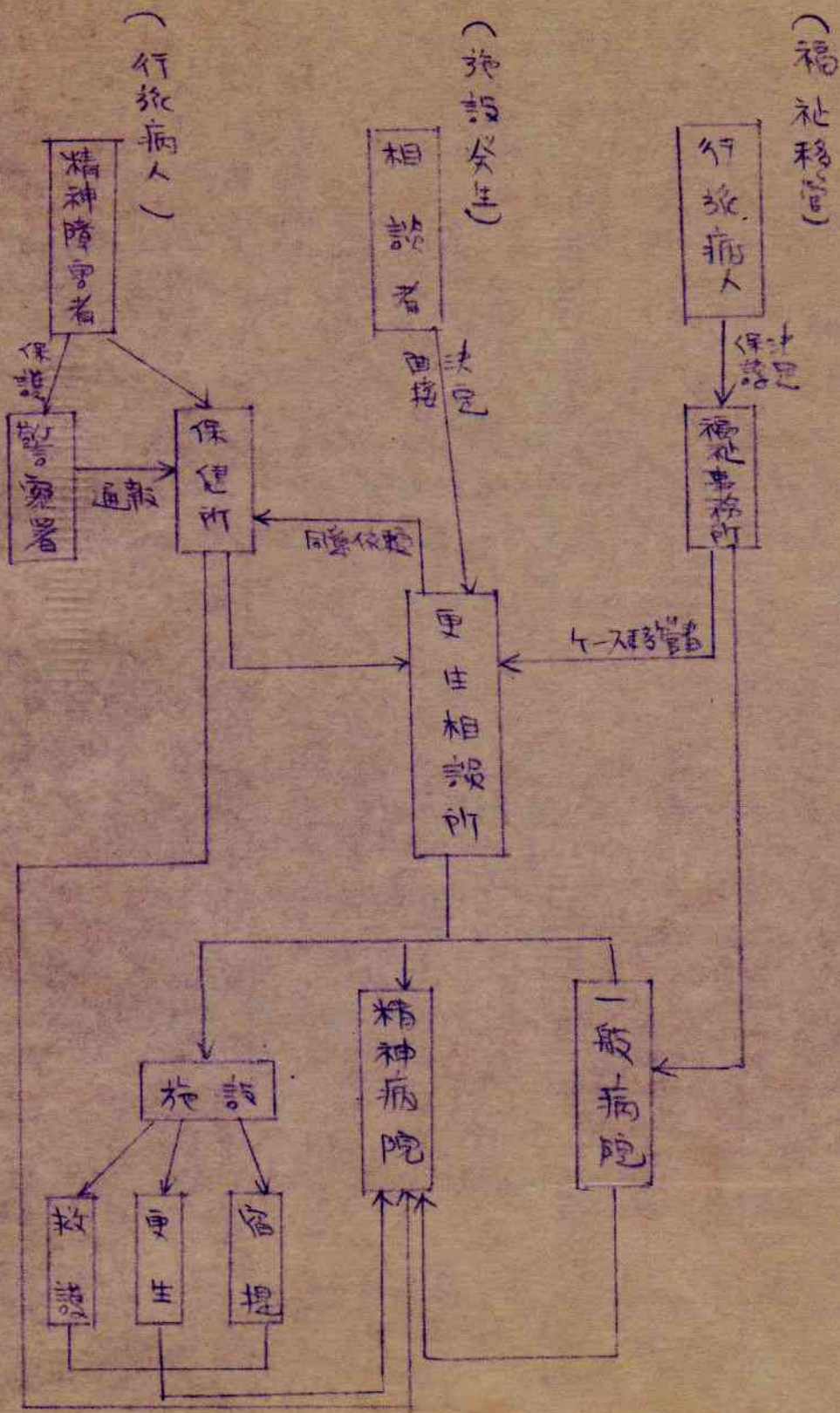
2) 居住地が明らかでない者

i) 自から精神障害者と称し、更生相談所窓口にて保
護申請した場合は、保健所と合同面接のうえ当所
扱う

ii) 行旅病人で入院中に精神病を併発した場合は、
各福祉課より後日当所に移管される。費用面を担
当する

iii) 行旅精神障害者は、各警察が窓口となり各保健
所扱い、当所に移管を受け費用面を措置する

精神障害者入院経路 (更生相談所指)



精神障害者退院経路（更生相談所扱）

